

# 横の繋がりの 大切さを学ぶ

—本部主催「みらい講座」に参加しました—



## ひろしま

郵政産業労働者  
ユニオン広島支部  
(広島郵便局内)

郵政ユニオン本部主催、「みらい講座」が10月14・15日、東京で開催されました。「みらい講座」とは、次世代の組合役員育成などを目的としたもので、全国各地から集まり、広島支部からも参加しました。



初日は中央本部の部門副委員長からアメリカの清掃労働者のたたかひの歴史を学びながら、

団結してたたかうことの重要性が語られました。第二部のワークショップでは、「姿を見せる宣伝」の重要性を学び、宣伝用のビラの作成を体験したりしました。

中国地本 「みらい講座」  
11月11日(土)  
広島オフィスセンター

二日目には、吉田副委員長から郵政ユニオンのとりくみについて講演を受けました。春闘アンケートや非正規署名の重要性と、ストライキを構え要求を掲げてたたかうことが、いまこそ必要なことだと学び、2日間の講座を終了しました。

以下は、今回支部から参加した組合員の感想です。

「中国地本内の期間雇用社員の組合員は集配の人が多く、今回は郵便内務の人も多く、情報交換でき、問題を共有できた。特に仕事のマニュアルがない事で困っているという話は共感できた。」

「横の繋がりの大切さを改めて感じた。他の職場の状況(パワハラが絶えない大阪など)、全国の組合員のいろんな考え方(なぜユニオンにいる事の意義など)といった情報交換が出来て有意義だった。」

「ユニオン組合員のみならず、また、期間雇用社員の人にも是非体験して欲しい取り組みで刺激を受け、良い気分転換になった。」

郵政ユニオン広島支部の組合事務室を獲得しよう! 会社は組合事務室を貸与せよ!